

糖尿病新聞

糖尿病チーム 発行
2012年11月 6日 第8号

メトグルコについて

「古くて新しいメトグルコ」をご存知ですか？

(ビグアナイド剤)



メトグルコ250mg



フレンチライラック

フレンチライラック(マメ科)に糖尿病症状を緩和する成分があることがわかり、この薬の基礎が作られました。1950年代に発売された薬で半世紀以上使われており、大変歴史があります。最近になって「良さ」が認められて西市民病院の**糖尿病薬**の中で**一番多く**使われています。

1. 単独で低血糖を起こすことがほとんどない。
2. 体重が増加しにくい。
3. 大血管障害を抑制する効果がある。
4. 古くから使われている。
5. 薬価が安い。



風邪や胃腸炎などで食事がとれないような時は、
『メトグルコは中止』して下さい。

造影剤により副作用(乳酸アシドーシス)を来すことがあります。
検査の3日前、検査当日、検査後の3日間(合計7日間)の休薬
をお勧めしています。